

死亡届

令和 年 月 日 届出

長 殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日					
第 号						
送付 令和 年 月 日	長 印					
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知

(1) (よみかた)	氏 名	番 号	□男 □女
(2) 氏 名	氏 名		
(3) 生 年 月 日	年 月 日	(生まれたから30日以内に死亡したときは生まれた時刻も記入してください)	□午前 □午後 時 分
(4) 死亡したとき	令 和	□午前 □午後	時 分
(5) 死亡したところ	番地 番 号		
(6) 住 所	番地 番 号		
(6) (住民登録をしているところ)	(よみかた) 世帯主の氏名		
(7) 本 籍	番地 番 号		
(7) (外国人のときは国籍だけを書いてください)	筆頭者の氏名		
(8) 死亡した人の夫 または 妻	□いる (満 歳) □いない (□未婚 □死別 □離別)		
(10) 死亡したときの世帯のおもな仕事と	□1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 □2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 □3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) □4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) □5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 □6. 仕事をしていない者のいない世帯		
(11) 死亡した人の職業・産業	職業 産業		
その他			
届 出 人	□1. 同居の親族 □2. 同居していない親族 □3. 同居者 □4. 家主 □5. 地主 □6. 家屋管理人 □7. 土地管理人 □8. 公設所の長 □9. 後見人 □10. 保佐人 □11. 補助人 □12. 任意後見人		
署名			
事件簿			

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

死亡したことを知った日からかぞえて7日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

□には、あてはまるものに☑のようにしるをつけてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管)にも用いられます。

2025年1月1日より、医師の署名を電子署名にて実施しております

死亡診断書(死体検案書)

この死亡診断書(死体検案書)は、我が国の死因統計作成の資料としても用いられます。楷書で、できるだけ詳しく書いてください。

氏 名	カルテ	女	生年月日	平成10年1月1日	
死亡したとき	令和7年1月1日 午後 0 時 1 分 2 秒				
死亡したところ及びその種別	1 病院 2 診療所 3 介護医療院・介護老人保健施設 4 助産所 5 老人ホーム 6 自宅 7 その他				
死亡したところ(施設の名前)	愛知県名古屋市長和区鶴舞町65番地				
死亡の原因	名古屋大学医学部附属病院 (0)				
(ア)直接死因	1	発病(発症)	a		
(イ)原因	2	又は受傷から死亡までの期間	b		
(ウ)原因	3	◆第1、2欄ともには発病の発症期、受傷期、発症から死亡までの期間を記入してください。ただし、1日未満の場合は、時、分、秒の単位で記入してください。(例)1年3ヵ月5時間20分	c		
(エ)原因	4		d		
(オ)原因	5		e		
手術	1 無 2 有	部位及び主要所見	手術年月日		
解剖	1 無 2 有	主要所見	令和7年1月2日 令和7年1月3日 令和7年1月4日		
死因の種類	1 病死及び自然死 2 不慮の外因死 { 交通事故 3 転倒・転落 4 溺水 5 煙火、火災及び火傷による傷害 } 3 自殺 4 他殺 5 その他及び不詳の外因死 { 9 自殺 10 他殺 11 その他及び不詳の外因死 }				
外因死の追加事項	傷害が発生したとき	令和7年1月5日 午前・午後 9 時 8 分 7 秒	傷害が発生したところ	nie 都道府県 tsu 市 区 町 村	
◆伝聞又は推定情報の場合でも書いてください	手段及び状況 aaaaaaaa				
出生時体重	12345 グラム	単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (2 子中第 1 子)	妊娠週数	満 50 週
生前1年未満で病死した場合の追加事項	1 無 2 有	11111111	3 不詳	母の生年月日	令和7年1月31日
前問までの妊娠の経過	出生児 1 人 死産児 2 胎 (妊娠週22週以後に限る)				
その他特に付書すべきことから	22222222				
上記の通り診断()する	診断()年月日 令和7年1月30日				
本診断書()発行年月日	令和7年1月29日				
本診断書()発行場所	名古屋市長和区鶴舞町65番地 名古屋大学医学部附属病院				
は医師の住所(氏名)	医師				

記入の注意

生年月日が不詳の場合は、推定年齢をカッコで付して書いてください。

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

「5 老人ホーム」は、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをいいます。

死亡したところの種別で「3 介護医療院・介護老人保健施設」を選択した場合は、施設の名前に続いて、介護医療院、介護老人保健施設の別をカッコ内に書いてください。

傷病名等は、日本語で書いてください。

1欄では、各傷病について発病の型(例:急性)、病因(例:肺炎)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ書いてください。

妊娠中の死亡の場合は「妊娠満期前」、また、分娩中の死亡の場合は「妊娠満期後の分娩中」と書いてください。

産後4日未満の死亡の場合は「妊娠満期産後満期前」と書いてください。

1欄及び2欄に開示した手術について、術式又はその診断名と関連のある所見等を書いてください。

紹介状や伝聞等による情報についてもカッコを付けて書いてください。

「2 交通事故」は、事故発生からの期間にかかわらず、その事故による死亡が該当します。

「5 煙火、火災及び火傷による傷害」は、火災による一酸化炭素中毒、窒息等も含まれます。

「1 住居」とは、住宅、庭等を含む、老人ホーム等の居住施設は含まれません。

傷害がどのような状況で起こったかを具体的に書いてください。

妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により推定し、できるだけ正確に書いてください。

母子健康手帳等を参考に書いてください。